

関東あまたか

発行者
山中 麗子

発行所
関東あまたか会

事務局E-Mail
jimukyoku@kantou-
amatakakai.com

ラインとオンラインの導入

関東あまたか会会長

山中 麗子(高21)



皆様、お元気で新しい年をお迎えになりました。とお思います。

この1年半で、関東あまたか会のコミュニケーションを大きく変えたのは、次の2つです。

1つ目は、ラインです。必ず役員にお願いして、スマホに変えてもらい、役員会でラインの使い方をみんなで勉強しました。1対1のラインから、役員のグループラインを組むことにより、リアルタイムで写真や動画などの情報が届けられるようになり、それが今では通常のこととなりました。

2つ目は、コロナで集まれなため、オンライン会議を試し、

すぐそばで元気な顔も見られるうえ声も聴けるし、これはいいねということになり、土日



尾名誉会長のホストで始まるオンライン会議が定番となりました。

今では早々と入場するメンバーもいます。この積み重ねは効果を発揮し、役員会のみならず、花見や歓迎会、友好の集いまで、オンラインでやることになりました。すると天草から、中京から、宮城から、アメリカからと参加が可能になり、すごい進化です。おかげでみつばちラジオさんとの打ち合わせまでオンラインで行い、同窓会といえども普通の会社並みです。

しかし、どんなに進化しても、天草の青い空碧い海をいとおしむ気持ちには少しも変わりません。これからも時代の流れに負けず、仲間との小さな絆を大切にし、それが大きな絆になるよう一緒に頑張って頑張っていきましょう。

そして、今年こそは、四ツ谷のスクワールで総会・友好の集いに笑顔でお会いできることを心から願っております。

雛鵬たちが拓く未来

天草高等学校校長

馬場 純二(高33)



新型コロナウイルスはオミクロン株へと変異しておりますが、関東あまたか会の方におかれましては、平素から本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

先日、天高10回卒・平田俊清さんを始め、多くの天高卒業生が関わっている十万山の清掃活動に生徒20名と参加してきました。眼下に広がる本渡市街と第二瀬戸橋の架橋工事を望みながら、心地よい汗を流してきました。来春には有明海の蒼を背景に薄紅色の河津桜を堪能できそうです。

さて、この秋、本校科学部「アマモの定植による海洋環境保全の取り組み」が国際大会「Global Link Online」の General Science部門第1位を獲得しました。これは海水準変動予測研究中に、50年後、天草の海水面が25〜50cm上昇するという結論を導き出したため、海中の二酸化炭素をアマモの定植と群生化により除去するという研究で、ナノバブル等で試行錯誤を行った5年間

の活動をまとめたものです。生徒たちは、この快挙に満足することなく、社会への働きかけを加速させたいと、環境シンポジウム「アマプロ2021」を発案し、天草市との共催で実現するに至りました。パネラーとして参加された天草市の馬場市長や熊本県環境立県推進課・柳邊審議員も「高校生の持つエネルギーに圧倒されました。天草の未来も明るいですね」と相手を崩しておられました。

海外との交流も、マレーシアの最高学府マラヤ大学理学部と連携協定を締結できました。韓国の土坪高校とも、文化交流に加え、探究学習の共同研究をオンラインで展開しています。ユネスコアジア文化センター主催の Voice of Youth Empowerment サス

テナ英語プレゼンテーションチャレンジの日本代表(中学2校、高校生)の再チャレンジを後押しし、倉岳校では積極的に地域行事と連携し、地域とともに一人ひとりが輝く学校づくりを行っています。生徒たちの笑顔が広がることで、学校だけでなく地域も元気になりつつあると実感しているところです。

今後とも母校天高を、そして未来を拓く後輩たちをご支援くださいますようお願い申し上げます。



プロアマ2021

オンライン配信「Future Voices」11月21日(日)アーカイブ映像



Voice of Youth Empowerment 11月21日(日)の「サステナ英語プレゼンテーションチャレンジ」に出場。この大会は、120チームの応募の中から8チームが選抜。「SDGsで変化する未来」についてすべて英語でプレゼンする。トップを切って発表する天高科学部3名。

校4校)にも選ばれ、海外の学校とともに、英語で世界へ発信する「Future Voice」にも出場し、好評を博しました。

「第6回高校生水のフォーラム」では、研究発表校(県内3校)として選ばれ、水のフォーラム高校生クイズでは準優勝と第3位を天高生が占めるというオマケ付きでした。この様子はTUKUテレビで12月28日に放送されました。

一方、定時制では天草市の子育て支援課と連携しながら一人ひとりの再チャレンジを後押しし、倉岳校では積極的に地域行事と連携し、地域とともに一人ひとりが輝く学校づくりを行っています。生徒たちの笑顔が広がることで、学校だけでなく地域も元気になりつつあると実感しているところです。

今後とも母校天高を、そして未来を拓く後輩たちをご支援くださいますようお願い申し上げます。

開催報告

馬場 信子 (高21)



令和3年10月31日(日)午後2時から、オンラインにて標記友好の集いが開催されました。昨年コロナ禍のため総会の開催が叶わず、今年こそはとオンラインでの開催を模索し、友好の集いのみを開催して旧交を温め合うことになったのです。

当日は、遠く米国シアトル、天草、宮城、豊田などから総勢27名の参加を頂き、久し振りに顔を合わせてのお喋りに懐かしさがほとばしりました。

オンライン会合ゆえ、会員には少々敷居が高く、参加を躊躇された方も多かったと思いますが、オンラインだからこそできること、例えば足腰が弱っていても問題なし、食べたい物も好きだけ、トイレも自由、そして何よりも目の前にいる人の話しをじっくり聴くことができました。

初参加の田中春雄(高33)さんは「来年は仲間を連れて参加します」と約束してくれました。

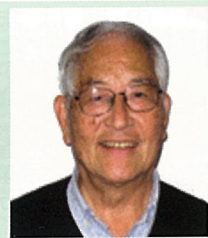
冒頭に天草高校の馬場校長先生からのビデオレターを放映し、休憩時間にはフルートとサクソス演奏、最後はポニージャックスの校歌が流れる中、名残り惜しい2時間15分が過ぎ去って行きました。

友好の集いを開催



岩崎 定義 (高12)

「オンライン友好の集い」に初参加の機会をいただき、良い思い出になりました。参加者の年齢層も、大学生から、傘寿を迎えた私たちまで、また遠くは米国、国内は天草から宮城まで、多様な人々の集いとなりました。初めてのオンラインは一抹の不安もありましたが、開始早々、自分の映像が現れホッとするや否や、音声の送受信不可となってしまい、手当たり次第操作しテストリングの音声が聞こえて、「Oh, my God」と呟きました。予定の2時間もややオーバーし無事終了。核家族化が進みすぎた日本社会、その反動として、スマホやパソコンやポケットの機能も取り込み、初めて出会う外人の方とも会話が弾む予感がします。関係者の皆さん、ありがとう。



西田 勝年 (高12)

有意義な楽しい会でした。大学生から80歳代の方々、アメリカ・日本各地からの参加者、そして懐かしい方々から普段聞けないさまざまな話を聴かせてもらうことができ、とても刺激を受けました。アメリカからご主人・愛犬とともにお話をされたことには驚きです。こんな多種多様な集いができるのもオンラインであればこそだと思います。同窓生の方々が、年代・地域を超えてざっくばらんに「オンライン友好の集い」の輪の中に入り、気持ちの交流ができるのも、会長はじめ役員の皆様が、天草高校同窓生の和を創り上げてこられたからでしょう。役員の方々の皆さん、ありがとうございました。

の集いの式次第

司会：吉村いつみ(高25)

ビデオメッセージ

丘況報告

：フルート演奏

24)のご子息】：サクソス演奏

感想を寄せていただきました



横山 憲子 (高13)

友人のお子さんのサポートの下で参加予定だったが、山中麗子会長からLINEが入り、「PCに送信したから～」というのである。それで誘導されるまま操作しているうち「あれよあれよ・・・」と繋がってしまったのである。パッと開いた画面、数人を除いては初めての方々、遠く海外アメリカ、先輩、同輩、孫ぐらいの後輩まで・・・リアルタイムでの対面？対談。デジタルが故にできないことも多く不便に感じることはしばしば。しかしこうなるとデジタルを敵視してはならぬ！もし、今年関東の総会に伺えたら「初めまして・・・」なんて、おかしいですよ？ ただ、幸か不幸か当方のパソコンの不都合により、顔が表示されなかったため、やはり「初めまして～」ですかね？

新型コロナウイルス等の関係で天草へ帰郷を検討されている皆さん

めぐみ保育園

一緒に働きませんか?

問合せ 電話0969-23-7334(担当：金子)

〒863-0038 熊本県天草市南町6-9

5万㎡の広大なリゾート

ALÉGRIA

ホテルアレグリアガーデンズ

〒863-0001 熊本県天草市本渡町広瀬996

http://www.hotel-alegria.jp TEL (0969) 22-3161



馬場校長先生 ビデオレター

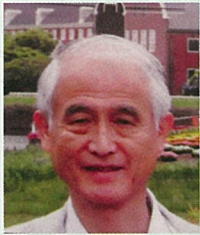
関東あまたか会の皆様におかれましては、平素より本校へのご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

この10月から、学校も通常の生活に戻りました。生徒の歓声が響かない学校は何とも寂しいものです。

さて最近の後輩たちの活躍は、高校総体では男子ソフトボールと女子ハンドボールが県3位、男子三段跳び7位、3,000m障害書5位、200mバタフライ8位、県吹奏楽コンクール金賞。県総合文化祭の標語「文化を彩れ青春パレット」は本校生徒の作品です。進学では、国公立大学75名中、東大、阪大、九大、慶応、早稲田、熊大医学部に現役合格。

SSH授業のグローバルリンクオンライン一般社会科学部門では「アマモの定植」による海洋環境保全の取り組みで世界1位。またユネスコアジア文化センター主催の「持続可能な社会を目指すための取り組み」を英語でプレゼンする日本代表8チームにも選出。

様々な活動制限の中、生徒たちは文武両道、地域を担う将来の市民として天草を活性化させる学校生活を満喫しています。
(要約して紹介しました)



原田 幸徳
(高14)

楽しい2時間15分でした。何やら元気を授かった感じで、退出ボタンをクリックしました。コロナ禍を契機にこんなオンライン形式の親睦会やセミナーが急速に普及することになっているのに世の変わりようを実感しました。ホスト役とホステス役の皆さんのご尽力に深謝します。なお、久しぶりに西田さんや金子さんの生の声を聴けて懐かしかったです。また、星野さんの名前の後に(18)と書いてあったので、一瞬、天草高校3年生の歳かと思いました。髪が黒いし、マスクをしておられると若く見えますばい。マスク、しとらっさんでも見た目は若からずばってなあ。



大塚 延子
(高16)

オンライン友好の集いに、11回卒の夫とともに参加しました。コロナで世界中が一変し、その波があまたか会にまでおよび、同窓会もリモートでの開催となりました。しかし、リモートでの開催も悪くなく、パソコンを繋げると一瞬でアメリカから天草まで繋がり、一人ひとりの話をお茶を飲みながらゆっくり何うことができました。アナログ世代の私たちが参加できたことにも喜びを感じております。中学生の頃、手回し電話で交換手に相手先の番号を伝えていたのがダイヤル式となり、今やポケットの中に小さなコンピュータのような携帯電話を持ち歩く時代になりました。リモート同窓会もありですね。しかし、次回はいつもの会場でお会いできることを祈っております。



泉 佳那
(高65)

コロナの影響でオンラインでしたが、天高会の方たちの存在を近くに感じられた温かい時間でした。続く自粛ムードの中で、集いを開催して下さった関東あまたか会役員の方には本当に感謝しております。なぜなら、あまたか会を通して故郷との繋がりを感じる度に、私には世界のどこにいても居場所があるように感じられるからです。久々に天草の方とお話できると、1ヵ月前から楽しみにしていました。今回は私の夫とペットの犬(ほぼ寝てましたが)も参加させていただき、家族にも自分のルーツを知ってもらい良い機会になりました。来年こそはいつもの場所で、皆さんの元気なお姿を見られることを楽しみにしております。

初めてオンライン



オンライン友好

- 1 会長挨拶
- 2 天草高校校長先生
- 3 参加者の自己紹介・途中休憩時に
 - ・江頭眞喜子(高28)
 - ・木村拓哉【木村(高)
- 4 校歌斉唱

参加者の中から6名の方に、

新型コロナウイルス感染症はオミクロン株という新たな問題が発生しましたが、そのような中、奨学生の皆さんは勉学に励んでいます。昨年度は多くの方にご寄附をいただきました。新しい社会を担う若者の「今」と「未来」を応援したいと思っています。ご協力をお願い申し上げます。皆様からの心のこもったご寄附金が大きな手助けとなっています。ありがとうございます。

1,000円から 郵便局に備え付けの払込取扱票に、東京天草育英会の口座記号・口座番号(00100-4-362127)を、何口でも結構です。そして加入者名の欄に「一般財団法人 東京天草育英会」とお書きください

一般財団法人 東京天草育英会 理事長 園田峯生

☎03-6261-5598 URL <http://amakusa-ikueikai.com>

〒102-0093 千代田区平河町2-5-7 ヒルクレスト平河町501号

動く・考える

初めて報告された原因不明の肺炎は
られ、またたく間に拡散・感染が広がった。
増殖や流行を繰り返す中で、
後も新たな変異株が出現する可能性がある。
いている方々にご執筆をお願いした。



(本特集は2021年11月末日締切で依頼したものです)



保健師・公認心理師
吉村 いつみ
(高25)

地域保健での苦悩

「まるで地獄のようでした」は
9カ月児健診会場での会話だ。
「家族4人全員感染したんです」
と。30代の両親は高熱、5歳の兄
と本人の症状は軽かったものの、
家庭内隔離は困難を極めたとい
うのだ。9月上旬コロナウイルス
感染者数はピークを過ぎていた。

健診の受診率はほぼ100%であ
る。マスクにフェイスシールド姿

の保健師(私)は慌ただしく動き回る。1人に対し十分
な時間は取れないが、目を見て母親の訴えを受け止め
る。母親は今までのコミュニケーション不足を取り戻
すように止めどもなく話す。疲れが見え、表情も乏し
い。保健師は『児の発育発達は順調だが、引き続き家
族支援が必要』と記録した。



東京消防庁勤務
山下 敏宏
(高58)

消防隊の感染予防

私は東京消防庁に勤務しており、
私がいる部隊は特別消火中隊とい
って、火災を消す専門部隊として日
夜訓練に励んでおります。このコ
ロナ禍で消防業務は多忙を極めま
した。普段の救急要請に加えて、
コロナ陽性患者の搬送先に時間を
要し、なかなか収容先医療機関が
決まらず現場に数時間いること
もありました。その中で医療従事
者

にあたる私たちが行ってきたのは徹底した基本的な感
染防止です。手洗いとうがい、濃厚接触の可能性があ
った場合の消毒などです。やはり、この基本的な対策に
勝るものはないと、私自身改めて痛感しました。これ
からも都民のために日々訓練を重ねて精進していき
たいと思います。

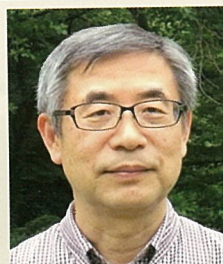


広島文化学院大学・教授
中村 哲
(高23)

SARS-CoV-2とマスク

例年2回は東南アジア地域の寄
生虫感染症に関わる調査を行っ
ていました。しかし昨年3月以降は、
世界的コロナ禍のために国外に出
られない状態が続いています。私
はウイルス学の専門ではありません
が、SARS-CoV-2が“とてもヒト
馴れした不思議なウイルス”と流
行の始めから思っています。

最近気になるのはマスクのこと
です。現居住地の道行く人々はまばらですが、子供か
ら老人までがすべてマスクを着けて歩いています。自
転車に乗る人、時折路地を通る車中一人でも律儀にマ
スクを着け運転しています。しかし、十分にウイルス
が拡散できる屋外での感染は希と思います。マスク着
用もTPOで行い、互いに酸素不足にならないことが重
要と考えます。



大阪大学・教授
松野 明久
(高27)

大学教育のあり方を考える

新型コロナで学生は大きな影響
を受けた。キャンパスの閉鎖でク
ラブ活動ができない、授業のオン
ライン化で友達ができない、大学
に入った気がしないなど。大学院
生だと海外調査や国際学会に行け
ない、そのため論文が書けない、
博論が出せないなど、人生計画に
も影響がある。下宿生、留学生の
孤独は深刻だ。身体・精神の不調

を訴える学生も増えたと思う。だからといって、飲み
に行こうとも言えない。Zoom越しにしか慰められない
のは歯がゆい限りだ。ただ、大学も教員もがむしやら
に走り続け、また学生にもそれを求めてきた大学教育
のあり方を振り返る機会にもなった。研究もまた「人」
。人らしい暮らしができないところに、健やかな研究は
育たない。



グループホーム・管理者
山崎 つる子
(高31)

認知症の入居者に寄り添って

認知症の方は何度も同じことを
話し、いつも何かを探している。
知らないうちに外に出て帰れなく
なったり、薬をきちんと飲めなく
なったりする。そうになると、ご家
族は一緒に生活するのが辛くなっ
たり、仕事にも行けなくなる。

まだまだ心身ともに元気だが、
日常生活に見守りが必要な認知症
の方々と共同生活をするグループ
ホームに、私は勤めている。コロナ禍で家族の面会が
なくなった分、スタッフがウイルスを持ち込まないよ
うに気を付けている。もし感染者が出たら、施設内は
想像を絶することになる。現在はコロナ感染者が減少
し、面会が少しずつ緩和されてきた。今の一番の苦労
は人手不足である。夜勤ができる人の確保が大きな課
題である。



豊島病院警備部
明瀬 建
(高17)

病院勤務で思う

コロナ感染で騒動の令和2年1月29日、中国武漢から多数の日本人がチャーター便で羽田に帰着した。そのうちのコロナ患者数名が私の勤務している板橋区の病院へ隔離入院することとなり、職員一同緊張感が走った。以後、都内のコロナ感染者は増え続け、私も救急車で搬送されて来る重症患者の受け入れを繰り返しているうち、

「私自身、ウイルスに感染しているかも」と不安な気持ちになり、帰宅しても妻子とは距離を置き、食事も別室で行った。しかし3月中にワクチン接種を2回行い、安心感が湧いた。私は平成24年から病院で勤務することとなり、院内暴力の防止に努めて来た。今回、医師と看護師の身体を張った救護活動に、真に頭の下がる思いがしている。



保育園・保育士
木村 さよ子
(高24)

幼児保育でパワーをもらう

コロナ禍での保育園勤務は心身共に本当に大変でした。除菌、3密対策、絶対に感染者を出さないという職員の強い意識と保護者の理解と協力により、感染者は0。また、インフルエンザ、ウイルス性の胃腸炎も0。玄関対応での送迎は、子供たちの自分でやろうとする力をとても大きくしました。

以前は親がクラスまで行き、普通にやっていた3歳児の身支度、自分の荷物を一生懸命両手で引っ張りながら運んでくる1、2歳児の姿は本当にすごい。コロナ禍でもほとんど休まず元気に登園する子供たちの笑顔にたくさんのパワーをもらい、私も毎日元気に笑顔で働けることはとても有難く幸せです。マスクのお陰でシミ、シワが隠されたことはまた大きいです(笑)。これからも元気で笑顔で働きます。



天草元気プロジェクト
渡邊 健
(高58)

心のありよう

普段は東京の会社で働いていますが、私がコロナ禍を通じて感じたのは「心のありよう」です。ある天草出身者の飲食店（焼き鳥屋）では、コロナ禍で売上は激減、大変な苦労もあったと思います。しかし、これをチャンスにとデリバリーサービスに取り組み、そしてまさかの新業態の魚を扱うバーチャルレストランをオープンと、大きな挑戦につなげていました。

いま起きているのは「もうちょっと我慢すれば前のように・・・」というのではなく、社会の価値観が変化し、時代が進んでいるのだと思います。だからこそ私自身もその一人として変に悲観することなく、「どんな波に乗っていこうか」と、その焼き鳥屋の心のありように刺激を受け、日々仕事に取り組んでいます。

コロナ禍の中で

2019年12月に初めて中国・武漢市「新型コロナウイルス感染症」(COVID-19)と名付「新型コロナウイルス」(SARS-CoV-2)遺伝子配列を少しずつ変異させており、今回は、このコロナ禍の最前線て



株式会社梅の花社長
本多 裕二
(高23)

生き残りをかけて

当社は、コロナが直撃した飲食業です。2020年1月当時に、コロナ感染がここまで継続すると予想した人がいたでしょうか。

私の場合、重要ポイントは、会社存続と従業員を守ることに尽きます。初めに、役員給与最大30%カット、コロナ対策資金として借入54億円を一括調達し、パート、アルバイトを含む従業員6,966名(当時)には休業補償として給与100%を保証し、赤字が継続する中でも最低賞与も支給しました。2020年4月単月の営業赤字は10億を超えました。大半の従業員が残り、この間、会社の改革・改善に取り組んでくれました。まだ見通しはできませんが、コロナが収束した後に、従業員みんなの努力が実を結ぶのが楽しみです。



青山学院大学3年
坂本 菜子
(高71)

ボランティア活動での気付き

2年前、カンボジアでボランティアをしていた時「帰国できないかもしれない」と言われて初めて、コロナが他人ごとではなくなりました。派遣が次々と中止され、代表を務めていたボランティアサークルは活気を失いました。このままでは潰れてしまうと焦っていた時、高校時代の顧問である宮崎先生を思い出しました。「優先順位

をつけてタスクを消化しなさい」。当時は何を当たり前のことをとと思っていましたが、不測の事態の時にいかに客観的に物事を考えられるか、これは本当に大切なことでした。そのことに気づいてからは円滑に組織運営を行え、結果的に400人規模のサークルにすることができました。皮肉にもコロナは、私に成長する機会をくれたように感じます。

趣味と実益 それと心配ごと

田中 幸夫 (高17)

街角や公園で絵を描いている人を見かけることはありませんか？見かけたら、少しの時間立ち止まって、描いている絵を見てやってください。私も外に出て風景をスケッチをしている時、見てくれる人がいると元気が出て、いい絵が描けるような気がします。

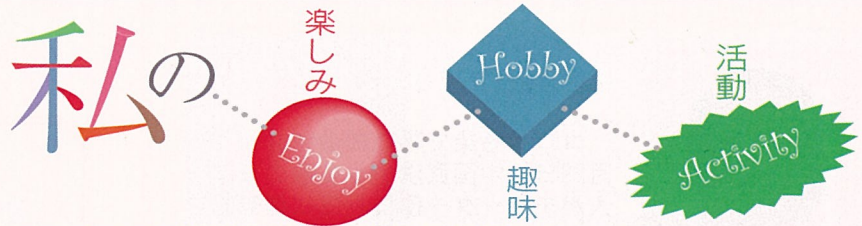
風景スケッチは楽しいものですが、楽しいだけでなく健康にも役立つそうです。まず、スケッチしたい場所を探すために歩き回りますから、足腰が鍛えられます。デッサンする時も色を塗る時も指を動かしますから、脳の活性化につながるそうです。作品を展覧会に出せば、友達や知人が来てくれてお喋りができ、帰りには一杯やることもできます。

先輩会員の方に「どうしたらうまく描けるようになりますか」と尋ねたことがあります。 「千枚単位で数えるくらい描けば、うまくなる」という答えでした。始めたころは1日かけて1枚しか描けないこともしばしばだったのですが、今は、午前中に1枚、午後1枚描くようにしています。午前と午後では建物などの影が変わってしまうからです。困っているのは、増え続ける作品の保管です。



法隆寺

コロナ禍が早く収まってほしいと思いますが、外国からの観光客が増えると、お寺や神社の境内でスケッチをすることができなくなりはいませんか心配です。自由にスケッチをすることができた京都の寺社は、すでに「スケッチお断り」になっていますし、奈良や鎌倉でもそういう所が出てきています。



私の愛するロックミュージック

小浦 大吉 (高42)

前回の41号で、コースター収集に関して寄稿した。ご存じのとおり、コースターはバーなどで使用される飲み物の器に敷かれる物である。そのバーとは、お酒を飲む所。時折 BGMのかからないお店もあるようだが、ほとんどのバーでは何らかの BGMがかかっている。お店によってジャンルは異なるが、経験上はジャズ、クラシック、ロックなどが主流である。なかでも私が一番好きな音楽はロック。ロックと一口に言っても、現在ではかなり細分化されており、ロックンロール、ハードロック、ヘヴィメタル、ロカビリー等々、実に面白い。

2018年に、イギリスのロックバンドで、日本でも大人気だった Queen の伝記を含む映画「ボヘミアンラブソディ」がロングランとなったが、Queen も代表的なバンドの一つなので、諸先輩方もよくご存じかもしれない。幸運なことに、映画館で字幕版、海外渡航する時の往路

で日本語吹き替え版、復路で英語版を観る機会があり、すっかり気に入ったため DVD も購入した。

以下は今でもよく聞く4枚である。上2枚は1960-1970年代から今でも活躍するイギリスのバンド。下2枚はアメリカのバンドで、とくに右下の CD はベテランミュージシャン同士が本来のグループを超えてプロジェクトを組んだ作品で、かなり激しいサウンドを奏でている。

このように私の人生でロックミュージックは欠かせないものになっている。



お気に入りのCD

笑顔と出会える「折り紙」

江頭 眞喜子 (高28)

日本独自の伝統を持つ「折り紙」、誰もが一度は折り紙を手にしたことがあるのではないのでしょうか。私が夢中になったのは、前職の保育士の養成校で掲示板や壁を飾ることに楽しさを覚えた時からでした。季節のイベントを折り紙で表現し、それを通りすがりの子どもたちが見て笑顔になることがとても嬉しかったからです。次は何を作ろう！とワクワクしたものです。何枚も組み合わせて素敵なリースが完成した時の充実感は格別です。

あるイベントでワークショップを開いた時、親子で参加したお父さんが、1枚の折り紙から2枚の葉っぱができた時、飛び上がって感動されたことがありました。お子さんは初めて折り紙を折ったお父さんを見て、満面の笑顔でした。その様子を見て心が暖かくなりました。

折り紙は年代を越えて、一緒に語り合いながら楽しめる遊びです。私も孫たちと一緒にハロウィンのかぼちゃやおばけ、キャンディなど作り、幸せな時間を過ごしています。折り紙が大好きになり趣味として作品を作ってきましたが、一人で折るよりも仲間と一緒にリモートでおしゃべりをしながら折る方がずっと楽しいと感じ、YouTubeで「マコちゃんねる」を始めました。

折り紙を通じてたくさんの方の笑顔と出会うように、これからも折り紙を続けていきたいと思っています。



季節の折り紙

私の好きな場所 (関東編) **PHOTOGRAPH**
東京・町田市

しらすてい ぶあいそう
**旧白洲邸 武相荘で学ぶ
白洲夫婦のプリンシプル**

岩野 都美子(高23)

武相荘は、白洲次郎・正子の終の棲家である。名前の由来は、「武蔵の国と相模の国の堺に位置する」ことと「無愛想」を掛けたものらしく、次郎らしいユーモアである。白洲次郎（1902-1985）は、敗戦後、吉田茂首相のブレーンとして、ケンブリッジ大学で学んだ流暢な英語でGHQとの交渉や日本国憲法制定など、戦後の復興に尽力した人である。

現在、武相荘は記念館・資料館として一般公開されており（2001-）、白洲夫婦の長女・牧山桂子氏が館長を務められ、町田市指定の文化財に指定されている。夫婦が暮らした母屋には四季折々の正子（1910-1998）の遺愛の



「次郎と正子」の表紙：
牧山桂子著、新潮文庫、
2009年発行

品や、戦後史を語る次郎の貴重な資料が展示されている（撮影禁止）。次郎は留学中、英国貴族たちと交流があった。正子は伯爵家の令嬢で、米国留学後、次郎と結婚し、能、文学、骨董、染織・工芸にも造詣があり、細川家とも交流が深く、随筆家として活躍した人である。こんな二人が戦後の食糧難に備えて、雨漏りのする荒れ放題の「茅葺屋根」の農家を買取り（1943、約2000坪）、二人の美学とこだわりで蘇えらせた。

「自分の信じたプリンシプル（主義・信条）には忠実に」は次郎の信念であるが、この独自のモダンな佇まいを見ると、二人の「プリンシプル」を感じる気がする。



武相荘の入り口：
右下には次郎が彫ったという新聞・郵便受けが残っている



1916年型ペイジ（同型車・米国産）：次郎が17歳の時、父から買い与えられたという



茅葺屋根の母屋：一度に葺き替えると数千万円かかるので、毎年のメンテナンスが欠かせないらしい



レストラン：家族のダイニングだった食堂が、現在はレストランになっている。天井の棚には、夫婦の肖像画やアンティークが飾られている



次郎の親子どんぶり：次郎が大好物だったらしい。「白洲家の海老カレー」なども人気



バーギャラリー「Play Fast」：次郎の思い出の写真や、愛用品が展示されており、夜はお酒を楽しむことができる

レストラン & カフェ武相荘：東京都町田市能ヶ谷7-3-2 旧白洲邸 武相荘内
アクセス：小田急線・鶴川駅北口より、バス2番乗り場11系統にて「鶴川一丁目」下車、徒歩5分

天草よかとこ



天草に惚れ直した

小嶋悠佑(高68)



天草に帰ってきてもう1年半が経ちました。

2年目になり、ずいぶんと慣れ、今年の4月に入社した2名の後輩の育成などにも関わらせてもらっており、充実しています。

今年入社した2名の方は、一人は



白鶴浜海水浴場から望む



イルカのケーキ



チーズケーキ

近所さんとの会話で盛り上がりたり、差し入れを頂いたりすることもあります。人の温かさを感じながら生活できることも天草の魅力の1つだと感じました。

私の最近の趣味は、天草にあるカ

少し慣れてきたかと思っている今日この頃です。最近ではコロナの影響もあり、あまり登山にも行けていないため、今回は、趣味の家庭菜園についてお伝えします。

コロナ禍で、キャンプや家庭菜園など野外での活動を始めた方が増えているようですが、私の家庭菜園は、

家庭菜園と養蜂

中村 蓮(高63)



天草での生活も、帰郷して早6年を過ぎ、仕事にも多

天草に帰郷したときからやっていました(関東での大学生活の頃からベランダで植物は育てていました)。

ももとは、祖母の作っていた畑が荒れてしまい、それをどうにかしたいという思いから、草刈りをしていました。本渡から2、3週間に一度くらいの頻度で通っていました。比較的管理に手間がいらない果樹を植えていましたが、昨年からは牛深支所に異動となり、牛深の実家に戻ってきたため、草刈り以外にもいろいろな作業ができる時間的余裕が生まれました。どうせなら、野菜も作ってみようと思いい、昨年からは野



雲仙にて



ミツバチの巣箱

菜も栽培しています。

さらに仕事で知り合った方から、二ホンミツバチを分けていただき、今年から養蜂もしています(実は、牛深地域は熊本県下で二ホンミツバチ養蜂がもっとも盛んな地域なのです)。来年からは少し規模を広げる予定で、少しでも天草の景観をよくできればと思っています。



警備に関することはなんでも相談せんね!

(株)機動警備

代表取締役社長

山下 純二

(天高19回生 姫戸出身)

電話: 048-728-5530
FAX: 048-728-8085

おかげさまで50周年



天草に生まれ、天草の人に育てられ、天草の「食」と共に50年。100年に向けて、新しい1歩を。天草のお食事処ヤヒログループ ビーフヤヒロ・あまくさ村・いけすやまもと

今を生きる

東日本大震災から 10年過ぎて

松尾弘美(高15)



避難①
それは平成23年(2011年)3月11日14時46

分突然襲ってきた。突然経験したことのない大きな揺れに家が軋んだ。家具調度品が倒壊し散乱する中、揺れがやや収まった頃合いに庭へと這い出し、大きなもみじの木の根元にしがみついた。

震度7、マグニチュード9の地震が海岸線から4・5km、福島原発から9kmにある我が家を襲った未曾有の大地震だった。

絶え間ない余震に落下する屋根瓦の音、波打つ阿武隈山系の山並に言い知れぬ恐怖が湧き上がる。町の防災無線、消防車、パトカーが津波警報を繰り返す。近所の様子を見回っていた夫の「皆さん避難するぞうだ」との声にハンドバックのみを引っ掴み、着の身着のまま車に飛び乗り、町の避難所の学習センター(浪江駅傍)へ。でも、落下物の恐れから中に入らず、町内西部の苅野小学校へ



避難した。非常用リュックもヘルメットも持ち出せなかった。

体育館にはすでに100名近い人達が避難、ストローを囲み、暖を取っていた。夜になっても余震が続き、パイプ椅子の上では一睡もできなかった。

津波がどうなったか、状況を知ろうにもラジオもテレビもない。翌朝、帰宅の準備をしていたら、知り合いの人達が来て、「松尾さん、請戸川河口の棚塩、請戸地区は津波で何も残っていない。どうも原発も危ないようだ」などと話していたら、役員職員の人に来て「原発で事故が発生した。20km西の津島地区へ避難してください」と言う。

津島小学校への避難途中、津島地区で給油したが、1台千円分しか給油できなかった。

津島小学校の体育館も教室も町の避難者で満員となり、夜寝がえりを打つと隣の人と体が触れる状態だった。津島地区は山間部で電波が届かなかったが、学校の固定電話を借りてやっと長男に連絡。長男から兄妹、長女ほかの親戚へ連絡してくれた。その折「無事で良かった。災害ダイヤル171番にお母さんの安否を尋

ねる電話が十数件入っている」と言われたが、携帯が通じず、その連絡も頼んだ。

避難所の各教室ではテレビを見る事ができ、そこで初めて各地の津波の惨事や原発事故の被害状況を知り、ショックを受けてしまった。避難所では、数枚の毛布とペットボトルとお握りのみ。一日中なす術もなく、ただテレビを見ているだけの日々が続く。各部屋毎に全員の住所録を作成し、玄関の掲示板に張り出した。運動不足解消と暇つぶしに散歩をしながら、他の避難所を訪ねては友人・知人の安否を確認していた。

15日、いつものように散歩していると横に車が止まった。白い防護服に仰々しいマスク姿の人が「何をしている。すぐに建物の中に入りなさい」。役場から「津島地区は町内でも放射線濃度が一番高いので、二本松市へ再度避難する」と指示が来た。車は津島小学校の校庭に残置、町のマイクロバスで、小雪が舞う夕暮れの中を底知れぬ不安を抱えながら、廃校の二本松市針道木幡地区の体育館へ再度の避難。

消防庁に入庁して

佐佐木 瞭(高68)



東京消防庁に入庁して6年目になります。私は高校を卒業後すぐに東京消防

庁に入庁しました。消防学校で半年間にわたり、入寮生活で、同期生の仲間と共に消防士としての基本的な知識や技術を学びました。消防学校での教養課程を終えた後は、東京都内に81署ある消防署へ配属されます。



消防車の前にて

だのに消防車が先に来た」「救急車と消防車が同じ現場に出動しているのを見たみたことがあると思います。あれはPA連携と呼ばれるものです。119番通報時に通報を受けた指令室勤務員が重症と判断したり、救急隊のみでは活動が困難であると判断した場合に消防隊(Pumper)と救急隊(Ambulance)が同時に出動することがあります。

1番印象に残っているPA連携は、中学生の男の子が心肺停止状態から回復し、社会復帰した活動です。その後、消防署に来て元気な姿を見れた時はとても嬉しかったです。

東京消防庁には、他にも様々な業務があり、多種多様な災害に対応するために日々訓練を行い、火災等を予防するために町会を回つての広報活動などを行っています。また、努力次第で自分の希望する業務に就くことができるので、様々な形で都民の方々に貢献することが出来ます。私の目標は救急救命士として多くの人の命を救うことです。そのためにもより一層自己啓発に励みます。

途中携帯の電波が通じるところへ差し掛かると次から次へと着信があり、また二十数件の不在着信の記録もあり、皆さんこんなに心配していただくのだと思わず涙しました。(続きは、次号以降に掲載します)

あっぱれ！科学部 世界1位

8月28日（土）、Global Link Online が行われ、科学部が世界1位を受賞した。この大会は2年前、日本代表として参加した Global Link Singapore が、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大によりオンラインで行われた。科学部は、今年度は推薦参加者として General 部門に参加。推薦参加権は、2年前に鹿児島県で行われた高校生国際シンポジウムで環境部門最優秀賞を受賞したことで獲得済。

今回は Social Science 分野に出場。この部門の参加校は11校（日本5校、シンガポール3校、台湾2校、ベトナム1校）のみ。すべて英語での発表と質疑であり、少し戸惑う場面もあったそうだが、「地球温暖化を止めたい」との思いを海外の同年代の若者たちに伝えることができたと思いを海外の同年代の若者たちに伝えることができたと思いを張っていたとか。

8月29日（日）表彰式。初の世界大会1位！凄い！受賞者コメントでは、2年生の濱崎君が「こんなに大きな大会で、自分たちが取り組んできた研究成果が評価されてうれしい」と喜びを語った。

チア審査員から「科学的な根拠をもとにした研究結果であったことと、グローバルな視点で地域を巻き込んで課題解決に向かっていくことへの評価が高かった」という講評を得た。

受賞された皆さん、おめでとうございます！（天高HPから抜粋）



表彰の盾



チア審査員と発表者



天草高校便り

夢を叶える

天草高校 3年 山田 音大



私は来春から国立音楽大学に入学することになりました。高校生活では、音楽だけではなく、すべての科目を一生懸命取り組みました。なかでも、部活動を含む音楽活動に力を入れてきました。

私は、吹奏楽部に所属しており、時間の限り練習を重ねてきました。練習をする中で、自分ができていないことをいろいろな方法で解決していったり、観客にどうやって感動してもらえたりするかを考えることで、自分達の目指す音楽を作り上げてきました。そのような部員全員で協力をする中で身体的にも精神的にも大きく成長したと思います。

新型コロナウイルス感染症が流行し出して、早2年が経ち、昨年度よりは大会も開催されてきましたが、無観客で行われるなど感染対策をして演奏を生で聴いてもらうのが難しい状況は変わりません。それでも自分達らしい音楽を作り上げていけたことが思い出になりました。

私は将来、音楽の指導者になることを目標としています。入学後は、多くの人や音楽との出会いを通して、自分の技術や知識だけではなく、経験や人脈も得ていきたいと考えています。そして得たことを天草に持ち帰り、天草の音楽を発展させたいと思います。

今年度は共通テスト2年目の年でもあります。まだ過去問も少ない中、3年生は必死に合格に向けてもがいています。乗り越えていくには合格した生徒の協力も必要です。

天高生全員が夢を叶えることができるように、天高3年生一丸となり頑張ります。

天草便り

花いっぱい運動

濱崎 誠(高21)

私は退職後、生まれ育ったふるさと須子の実家に帰り、地域の方々や小学生達と「花いっぱい運動」に取り組んでいます。活動開始後、世界遺産登録が決定し、観光客も増え、天草全体が盛り上がっています。

「花いっぱいの町づくり」で地域の活性化をし、訪れた方々に「花のおもてなし」で「心潤していただきたい」との思いで、継続しています。

民間企業や県、天草市様、須子地区振興会様、物心両面で支援して下さる地域の皆様、小学校児童の皆様、会員の皆様の協力、ご支援のおかげで、国土交通大臣表彰、熊本県緑化環境美化功労者賞、令和2年度第10回記念天草市花いっぱいコンクール花づくり部門で最優秀賞等を受賞できました。これからも、力を合わせて頑張っていきたいと思っています。

Amakusa Santa Coming Hotel Bridal Plan

ゲストと一緒に楽しむ結婚式を！

サンタスティックウェディング

ゲストのお客様と一緒に楽しみ、おもてなしを第一に考えた結婚式です。是非ご相談ください。

→プラン内容など詳しくはホームページをご覧ください。→

http://red-happiness.com

アマクサ サンタ コミング ホテル

〒863-0043 熊本県天草市亀岡町亀川 74-3

TEL 0969-22-0100 FAX 0969-24-3472

最優秀賞

令和2年度「10回記念天草市花いっぱいコンクール」花づくり部門

須子ロード・クリーンボランティア様 [有明町]



国道324号須子付近

天草市から受賞した最優秀賞の盾

ご理解・ご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます

令和3年度年会費を納入された会員の皆様(12月31日現在)

Table listing members who paid the 2021 annual fee. Columns include member name, school year, and address. Rows are numbered 1 to 48.

令和3年度年会費に加えて、ご寄付を賜りました会員の皆様

Table listing members who made donations in addition to the 2021 annual fee. Columns include member name, school year, and address. Rows are numbered 1 to 12.

令和3年度に令和4年度年会費を納入された会員の皆様

Table listing members who paid the 2022 annual fee. Columns include member name, school year, and address. Rows are numbered 12 to 27.

令和3年度会計報告

令和3年1月1日～令和3年12月31日

Financial report for 2021. Table with columns for 'Income' (項目, 金額) and 'Expenses' (項目, 金額). Total income: 3,676,687; Total expenses: 3,676,687.

令和4年度予算報告

令和4年1月1日～令和4年12月31日

Financial report for 2022 budget. Table with columns for 'Income' (項目, 金額) and 'Expenses' (項目, 金額). Total income: 4,403,637; Total expenses: 4,403,637.

事務局からのお知らせ

1. はじめに

会員の皆様、関東あまたか会会報は平成6年10月の初号を発行してから、今回が42号となります。会員の皆様全員に会の様々な情報をお知らせする手法として、この会報が長きにわたり皆様に愛読され支えられてきたことを物語る証だと思えます。

会報第41号から「コロナ禍の中で働く・学ぶ」や「私の楽しみ・趣味・活動」や「私の好きな場所」や「天草よかとこ」などのページを新設しました。これらに関するご意見・ご感想、また新しい情報などを事務局までお寄せください。よろしくお願い申し上げます。

2. 年会費(2,000円) および寄付金の納入について

お陰様で、会は堅実かつ順調に運営されています。皆様のご理解と多大なご協力に感謝申し上げます。

令和3年度会計決算は11ページに記載のとおりです。新型コロナウイルスの影響により、「総会・友好の集い」をはじめ、役員会、新卒者歓迎会等はオンラインとなりました。未執行の経費については、繰越金として令和4年度予算に計上することとしました。

令和4年度年会費および寄付金の納入は、同封のゆうちょ銀行の払込取扱票をご使用ください。振込手数料は会で負担します。払込取扱票には、お手数ですが住所・氏名をご記入ください。銀行やコンビニ等からの振替口座は、右欄に掲載してあります。会の安定した運営に引き続きご支援をいただきますよう、よろしくお願いたします。

3. ホームページについて

ホームページは、平成25年に開設し、訪問者も毎年少しずつ増えています。まだご覧になっていない方は、ぜひご覧ください。

インターネットで「関東あまたか会」と入力し、検索をクリックするとご覧になれます。また、スマホからは、右下の「QRコード」を読み取ってご覧ください。

母校や後輩たちの活躍の様子、会員の皆さんから寄せられる郷土天草の話題、会の最新のニュースなどを随時掲示しています。同級生会や趣味の会等の開催のお知らせやお気に入りの写真など、事務局へお寄せください。



4. おわりに

新型コロナウイルス感染者数は減少傾向になったと思いきや、また、新たにオミクロン株が感染拡大しています。「総会・友好の集い」も開催予定ではありますが、先が見えなくなってまいりました。改めて連絡させていただきますが、皆様におかれましては、健康管理に十分お気を付けください。

連絡先(事務局長) :

〒353-0004 埼玉県志木市本町5-17-5-606

吉村 いつみ

携帯電話 : 090-8000-1722

E-Mail : jimukyoku@kantou-amatakakai.com



令和4年度 総会・友好の集いご案内

コロナに負けん元気な姿を

見せ合いまっしょよ!

あんたが来るとば、待っとるばい!

今から予定を入れて来なっせよ!

マスク着用を忘れんごとな!

感染対策はしっかりして

待とっけんな!

1. 日時 : 令和4年10月16日(日)
12:00~15:00

2. 場所 : 「スクワール麴町」
千代田区麴町6-6
JR四ツ谷駅前
電話 03-3234-8739

3. 会費 : 男性6千円、女性5千円
ご夫妻1万円
30歳未満3千円
学生無料

4. アクセス
四ツ谷駅下車
JR麴町口を出て目の前
(例年と同じ場所です)

連絡先 : 左記のとおりです。

当会の振替口座のお知らせ

- ゆうちょ銀行から振り込む場合
 - 口座記号番号 : 00180-6-487424
 - 口座名義 : 関東あまたか会
- 他の銀行から振り込む場合
 - 銀行名 : ゆうちょ銀行
 - 口座名義 : 関東あまたか会
 - 店名(店番) : 〇一九(ゼロイチキョウ)店(019)
 - 預金種目 : 当座
 - 口座番号 : 0487424

計報のお知らせ

この1年間に逝去された方をお知らせいたします。(前号未記載)

- 高女 村上 淳子様 (令和3年3月逝去)
- 定時 福田 ヒデ子様 (令和3年5月逝去)
- 高1 益田 圭輔様 (令和3年7月逝去)
- 高5 岩崎 八男様 (令和3年10月逝去)
- 高7 洲崎 千尋様 (令和3年12月逝去)
- 高14 橋本 順子様 (令和3年10月逝去)

編集後記

山中 麗子(高21)

コロナもやっと収束かと思われた矢先に、新しいオミクロン株が登場し、また振り出しに戻るのかと不安な気持ちになっていました。「総会・友好の集い」も、この2年間開催できず、会員の皆様ともお目にかかれずにいます。しかし、こんな時期だからこそ、会報を読んでいただくとうと、左記の編集委員会を結成し、会報の充実を図ってまいりました。No.3会議を何度も重ねながら、新規企画、新しい筆者、斬新なデザインを模索しながら制作したのが、第41号、第42号です。まだまだ発展途上ですが、今後さらなる工夫を凝らしながら、皆様の期待に応えるものにしていきたいと考えております。上記のホームページもごさいますが、ご覧になれる方もおられますので、まだしばらく紙媒体の時代は続きそうです。今後も、可能なかぎりの情報網を張り巡らせながら、天草全域や会員の皆様の情報収集をし、興味深い企画をお届けしたいと考えております。皆様のご協力とご支援をよろしくお願いたします。

委員長	明瀬 建 (高17)
副委員長	岩野 都美子 (高23)
事務局長	古閑 学 (高25)
委員	馬場 信子 (高21)
	大島 ひろみ (高21)
	木村 さよ子 (高24)
	吉村 いつみ (高25)
	小浦 大吉 (高42)
	山下 太郎 (高48)
	酒井 智彦 (高65)
	山崎 美里 (高70)
	松尾 和幸 (高16)
オブザーバー	山中 麗子 (高21)